

緊急企画！【住民参加型シンポジウム】

揖斐川町の「地方創生」を考える

～ずっと住みたいまちづくり、まちのこしを目指して～

平成27年8月9日(日)

午後3:00～5:00(開場午後2:30)

揖斐川町中央公民館 ※参加無料 定員400人程度



基調講演

涌井史郎氏

第39回全国育樹祭総合アドバイザー
造園家、ランドスケープアーキテクト
東京都市大学環境学部教授
岐阜県立森林文化アカデミー学長
愛知学院大学特任教授、中部大学客員教授
東京農業大学客員教授、日本公園緑地協会副会長
国際観光施設協会副会長
「国連生物多様性の10年日本委員会」委員長代理
TBS「サンデーモーニング」コメンテーターなど
著書「奇跡と希望の松」(創英社/三省堂書店)
「いなしの智恵」(KKベストセラーズ)

シンポジウムの進め方

- 人口動向推移など町の分析データをもとに、涌井史郎先生から基調講演(30分)
- 各分野の有識者の方々から話題提供(10分×4人)
- 住民のみなさんも自由に加わりながら、全員でトークセッション(30分)

各分野からの有識者

林業



川尻秀樹氏

岐阜県立森林文化アカデミー教授

岐阜県美濃市生まれ。日本大学農獣医学部卒業後、東京農工大学を経て、造林や林木育種の試験研究業務と岐阜県林業短期大学校講師を約20年兼務。県や市での行政経験を経て現在に至る。「山を守る人づくり」「地域の山を活かす」を基本に、木材生産や未利用材の利用などを研究。樹木医、森林インストラクターなどの資格を活かし森林・林業・森の生活文化を伝える多彩な活動を行っている。

教育



萩原・ナバ・裕作氏

岐阜県立森林文化アカデミー准教授

慶應義塾大学経済学部卒業。日本のインタープリターの父、故・小林毅氏に師事し1992年来、国内外でインタープリターとして活動。99年からはテレビ自然番組の企画制作にも携わる。タスマニア島をはじめオーストラリア全土の自然を網羅したエコツアーガイドとしても活躍。現在、森のようちえんやプレーパーク、森の小学校を舞台に「子どもと森」や「遊びと学び」をつなぐ活動を展開中。

医療



横田修一氏

公益社団法人地域医療振興協会 揖斐郡北佐呂川地域医療センター長

薬学部を卒業後、病院勤務を経て、医学部に編入。2008年卒業後、地域医療振興協会東京北社会保険病院(現東京北医療センター)に入職。2013年より揖斐郡北西部地域医療センターに赴任。専門は総合診療、家庭医療。住み慣れた地域で最期まで過ごしたい住民の思いにこたえるべく、あらゆる健康問題に対応することを心がける。最近、介護と医療の連携を推進して、地域住民のケア充実に注力。

起業



赤塚良成氏

HUB GUJO 代表 有限会社グループム代表

岐阜県郡上市生まれ。岐阜北高校、名古屋市立大学経済学部卒業後、劇団結成とともにコンピュータソフトウェア開発会社を起業し脚本演出とプログラマーの兼業を開始。2012年に郡上市にUターン。移住者仲間と移住促進を目的にHUB GUJOを結成。都市圏に属さない地方都市で自然環境と地域資源を活かしたワークスタイルを確立し、ICT技術を駆使した産業の活性化を目指した事業を推進中。

主催:揖斐川町【お問合せ】揖斐川町役場 政策広報課 TEL 22-2111(内線)111

【申込方法】 申込書を役場へFAXするか、役場・各振興事務所・中央公民館へご提出ください。町ホームページからも申込みできます。

参加申込書 【住民参加型シンポジウム】揖斐川町の「地方創生」を考える

お名前:

性別: 男性・女性

年代: 10代以下・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上

お住まいの地域: 揖斐川・谷汲・春日・久瀬・藤橋・坂内・その他

FAX: 揖斐川町役場 22-4496
持参: 揖斐川町役場、各振興事務所、中央公民館